令和4年度高岡商工会議所事業計画・予算(案)の基本方針

I 基本的な考え方

新型コロナウィルス感染症の発生から3年目となり、感染対策の強化と緩和を繰り返しながら、新たな変異株の出現により、未だその終息の目途が立っていない状況にある。このような中、令和4年度の当所事業計画を推進するにあたり、令和3年度に見直しした「高岡商工会議所地域振興プラン」の戦略をもとに、ポストコロナを見据えて活力ある地域づくりのために選択と集中を図りながら事業を推進する。

引き続き、新型コロナウィルスの影響が大きい飲食業や観光サービス業を中心とした中小、小規模事業者の伴走型経営支援に注力するとともに、IoTやAIなどDX推進や事業承継、創業者支援のほか、中心市街地の空き店舗対策、SDGsの普及啓発を促進する。また、城端線・氷見線のLRT化による直通化問題にも積極的に取り組んでいく。

Ⅱ 予算の概要

(1)予算規模

令和4年度の予算規模は次の通りである。

区分	令和3年度	令和4年度	増減額	増減率
一般会計	189,311 千円	164,661 千円	▲24,650 千円	▲ 13.0%
相談所会計	101,544 千円	100,308 千円	▲1,236 千円	▲ 1.2%
共 済 会 計	45,550 千円	47,927 千円	2,377 千円	5.2%
商工ビル会計	114,725 千円	129,387 千円	14,662 千円	12.7%
小 計	451,130 千円	442,283 千円	▲8,847 千円	▲ 1.9%
特定退職金会計	650,204 千円	587,894 千円	▲62,310 千円	▲9.5%
合 計	1,101,334 千円	1,030,177 千円	▲71,157 千円	▲ 6.5%

(2)予算構成比

令和4年度の各項目の予算構成は次の通りである。

収入項目	金額	構成比	支出項目	金額	構成比
会 費	101,721 千円	9.9%	事 業 費	101,217 千円	9.8%
補助金•委託費	99,965 千円	9.7%	人 件 費	135,110 千円	13.1%
事 業 収 入	16,709 千円	1.6%	一般管理費	27,517 千円	2.6%
共 済 収 入	35,920 千円	3.5%	ビル管理費	85,486 千円	8.2%
ビル収入	123,194 千円	11.9%	公 租 公 課	12,730 千円	1.2%
雑 収 入	6,752 千円	0.6%	出 資 金	32,500 千円	3.1%
特定退職金収入	587,400 千円	57.0%	特定退職金保険料	577,200 千円	56.0%
繰 入 金	23,681 千円	2.3%	繰 出 金	23,681 千円	2.2%
積 立 金 取 崩	0 千円	0%	積 立 金	40,000 千円	3.8%
繰 越 金	35,631 千円	3.4%	予 備 費	27,236 千円	2.6%
合 計	1,030,177 千円	100.0%	合 計	1,030,177 千円	100.0%

令和4年度事業計画(案)

地域振興プラン・戦略1「交流人口の拡大による地域経済の活性化」

※注: ○重点施策 ◆2024 までの優先施策 N 新規事業、予算の()内は前年度予算額

推進方法1-1「ニューノーマルにおける新しい観光スタイルの推進」

- ○広域観光の推進
- (1)飛越能の玄関として、新高岡駅を拠点とする広域観光連携の推進
 - ア. 新幹線まちづくり推進市民会議による利用促進事業<予算10万円(10万円)>※総事業費330万円 新高岡駅の利用促進を図るため、地元をめぐる旅行商品の造成を中心に、誘客の支援事業を展開する。
 - イ. 北陸新幹線沿線都市物産展事業<予算17万円(25万円)> 長野市ほか沿線都市での物産展への出店を行う。
- Nウ. たかおかいっぴんセレクション事業 < 予算180万円 > 高岡の優れた土産品の選定と商品カタログの制作を行い、観光客向けに PR 広報を行う。
- (2)県西部地域にある観光資源の歴史文化ストーリーの活用と発信
 - N・県西部の魅力地発信事業<予算100万円>

県西部の歴史文化や観光資源の魅力をインスタグラムによる動画や写真を制作・投稿し、地元のインフルエンサーを活用して情報発信する。

- ◆(3)地元の人が地元の魅力を再発見するマイクロツーリズムを提案
 - ア. 高岡の文化遺産めぐり<予算10万円(10万円)>

高岡の文化遺産(瑞龍寺、勝興寺、山町筋、金屋町、高岡大仏ほか)を再認識するツアーを実施する。

- イ. 県西部観光モデルコースの提案・発信<予算15万円(15万円)>※富山観光発信会との連携事業 富山観光発信会と連携し、県西部の観光施設等をめぐるモデルコースを作成し、情報発信を行う。
- Nウ. 万葉歌碑魅力発信事業<予算30万円>

高岡市が進める「万葉歌碑魅力発信プロジェクト」と連携し、市内の万葉歌碑をめぐるツアーを造成するほか、インターネットを活用した情報発信を行う。

◎デジタル化に対応した観光対策の推進

- (1)SNS 映えする魅力地の洗い出し等、興味を引く仕掛けづくり N・県西部の魅力地発信事業<予算100万円>※再掲事業
- (2)観光需要回復を見据え、インバウンド向け情報発信の充実
 - ·免税店設置支援情報発信事業<予算20万円(22万円)>

外国人観光客向けに多言語による飲食店やホテル、観光施設等をインターネットで紹介するHP「OIDEYO TAKAOKA(おいでよ高岡)」を運営、観光情報の発信を行う。

◆(3)県西部6市の観光情報を発信する共通プラットフォームの再構築

高岡市をはじめ県西部の観光協会と連携し、インターネットによる総合的な地域観光情報の発信を行う。

○プロモーション活動の強化

- ◆(1)大都市圏等旅行会社へのツアー商品(個人旅行向け)の提案
 - ア. 首都圏等出向宣伝事業<予算15万円(15万円)>※富山観光発信会との連携事業 富山観光発信会や市観光協会等と連携し、首都圏をはじめ大大都市圏の旅行会社に出向宣伝を行う。
 - Nイ. 旅行会社招聘事業<予算43万円>

県外旅行会社を招聘し、地域の強みである「ものづくり産業」と「歴史文化遺産」を組み合わせたモニターツアーを実施。旅行商品造成による旅行客の送り込みを要請する。

(2)県西部 DMO との連携

N・富山県西部 DMO と連携会議を開催し、地域の観光振興を図る事業や PR 広報を行う。

推進方法1-2「藤子・F・不二雄先生のふるさとづくり」

- ○個性あるキラーコンテンツづくりと市民意識の醸成
- (1)キラーコンテンツ(藤子·F·不二雄先生のふるさとづくり)の確立
- (2)藤子 F・不二雄先生ゆかりの地の発信
 - ・藤子・F・不二雄先生ゆかりの地巡りスタンプラリー事業<予算125万円(126万円)> 高岡出身の藤子・F・不二雄氏ゆかりの地を巡るスタンプラリー事業を行う。
- (3)ドラエもんトラム、モニュメント、電停のラッピング等の継続高岡市当局と連携し、事業の継続を図る。

推進方法1-3「歴史文化遺産の活用・産業体験観光による産業の活性化

- ◎歴史文化遺産の活用と地域産業の活性化
- (1)勝興寺の国宝化推進
 - ア. 国宝化に向けた要望活動

富山県及び高岡市と連携し、要望活動を中心に国宝化への取り組みを支援していく。

イ. 勝興寺周辺活性化事業<予算30万円(100万円)>

勝興寺の国宝化への機運の醸成を図るため、地域の商業者と連携し、地域活性化事業を行う。

- ◆(2)歴史文化資源のモデルコース化
 - Nア. 県西部の魅力地発信事業<予算100万円>※再掲事業
 - イ. ふるさとの偉人連携事業<予算20万円(30万円)>

高峰譲吉氏や浅野総一郎氏など、県西部の偉人にスポットをあて、観光地を巡るツアー商品を造成する地域連携事業に取り組む。

(3) 高岡古城公園の魅力向上策の推進

高岡市やNPO 法人等と連携し、桜の木の植え替えや樹木の伐採、害鳥被害対策の強化などの公園整備について、要望活動を中心に取り組みを支援していく。

(4)山町筋、金屋町、吉久(国重要伝統的建造物群保存地区)における出店支援等、観光まちづくりの推進 当所の伴走型支援及び高岡市の空き家対策事業等を活用して歴史的な町並みへの飲食サービス店舗の 出店を促進し、観光客の利便性の向上による賑わい創出を図る。

○産業体験観光の推進

- (1)産業観光参画企業の拡大
 - ・産業観光推進事業<予算16万円(16万円)>

当所」ホームページ内の「高岡産業観光ガイド」を更新、運営による情報発信及び「富山県産業観光図鑑」 の改訂版の発行、PRを行う。

- (2)旅行会社等と連携した旅行商品化の推進
- Nア. 旅行会社招聘事業 < 予算43万円 > ※ 再掲事業
 - イ. 高岡食のブランド化事業<予算20円(15万円)>※高岡市補助事業(総事業費180万円)

昆布をテーマとした食のブランド化事業を推進中。これに加え、新たに「加賀藩前田御膳」をコンセプトとした食の開発を行い、高岡ブランドの確立を目指す。

推進方法1-4「MICE招聘機能の充実」

OM I C E招聘活動の支援

・各種関連団体の全国大会・スポーツ大会・修学旅行等の招聘活動の支援 高岡市及び高岡市観光協会と連携し、地元での開催に向けた誘致活動を支援していく。

○高岡テクノドーム別館の整備促進

◆・テクノドーム別館の2024年春完成への働きかけ

高岡市と連携し、2024年春の北陸新幹線敦賀開業に合わせた別館の完成を富山県に強く要望していく。

地域振興プラン・戦略2「DX 推進を柱とする企業競争力の強化」

推進方法2-1「DX 推進による経営力の強化」

- ◎企業特性に応じた DX 推進サポートの強化
- ◆(1)デジタル化」推進による生産性向上支援
- ◆(2)小規模事業者の DX 支援を強化
 - ア. デジタル化推進支援事業 < 予算100万円(170万円) >

会員事業所のデジタル化の推進(目標50社)に向け、セミナーの開催や相談会の開催、専門家の派遣による伴走型のDX 化支援を行う。

イ. 記帳指導対策事業<予算20万円(12万円)>

小規模事業者向け日商の会計ソフト「マネーフォワードクラウド」の導入を促進し、会員事業所の経理事務や税務申告作業の業務効率化を図る。

- (3)各種支援策情報の発信、支援機関との連携サポート
 - ・経営支援情報メールマガジンの配信<予算5万円(5万円)>

事前登録者に経営に関するお役立ち情報を月2回定期配信する。

推進方法2-2「伴走型支援による小規模事業者の経営強化」

- ◎創業・事業承継支援の強化
 - (1)支援ネットワークを活用し、創業・事業承継に関して事業計画策定等の実施
 - ア. 創業者支援事業<予算350万円(350万円)>※高岡市補助事業

創業者のワークスペースを備えた「たかおか創業サポート室」を設置し、創業者への支援を行う。

Nイ. 高岡スタートアップ塾開催事業<予算50万円>

創業予定者及び創業5年未満の創業者等を対象とした「高岡スタートアップ塾」(全5回)を開催する。(青年部との共同事業)

ウ. 事業承継相談支援事業<予算20万円(20万円)>

連携協定を結ぶ北陸税理士会高岡支部と連携し、事業承継案件の開拓を行い、定期的な相談会の開催や計画策定支援を強化する。

〇ニューノーマルに対応したビジネスモデルの変革に挑戦する企業への支援強化

- (1)業態転換等に取り組む事業者の新たな需要開拓への支援
- ア. 経営発達支援事業(伴走型小規模事業者支援推進事業) < 予算733万円(440万円) > ※国補助事業 国の認定を受けた経営発達支援計画に基づき、小規模事業者を対象とした経営支援を実施する。
 - ・展示商談会の参加に向けた事前セミナーの開催 ・展示会(ギフトショー)、物産展(大宮駅)への参加

イ. 販路開拓支援事業<予算35万円(40万円)>

中小企業の販路開拓支援対策として、下記の事業に参画する。

- ・海外展開セミナーの開催 ・北陸三県ビジネストラフトへの参加 ・ネット販促「ビジネスモール」への参加
- ・JETRO が行う「海外 EC 販売プロジェクト・JAPAN MALL'」の共催実施

〇新事業展開・業務改善に取り組む企業への支援強化

- (1)中小企業施策(経営革新等)・各種補助金支援、専門家派遣等による伴走型支援
 - ア. 制度改正に伴う専門家派遣事業<予算66万円(66万円)>※日商補助事業 事業者の対応が遅れている消費税のインボイス導入(2023年10月)に対する講習会及び個別相談会を開催 する。
- イ. 新型コロナウィルス感染症対応のための経営相談体制強化事業<予算417万円(416万円)> 新型コロナウィルス感染症の影響を受ける中小企業・小規模事業者に対する相談会や各種補助金等の申請 を支援するため、中小企業診断士等の専門家の配置や企業訪問の実施など、経営相談体制を強化する。
- ◆(2)BCP(事業継続力強化計画等)の策定支援
 - ・事業継続力強化支援事業<予算25万円(50万円)> 事業計画策定に関する講習会の開催や専門家派遣による BCP の策定支援を実施する。

推進方法2-3「クリエイター連携による工芸都市高岡の産地継承」

- ○クリエイターとの連携による情報共有・経営支援
- (1)クリエイターと地元事業者との共同商品開発における販路開拓を図る等クリエイターとの連携による支援を 継続実施
 - ・クリエイター交流事業<予算30万円(40万円)>※工芸都市高岡クラフトコンペ事業内で実施工芸都市高岡クラフトコンペ受賞者と地元事業者との交流会を開催し、新たなコラボ商品の開発につなげる。
- (2)事業者の海外進出、新分野開拓等情報共有及び伴走型の経営支援
 - ・販路開拓支援事業<予算35万円(40万円)>※再掲事業

○クラフトイベントの実施(支援)

- (1)クラフトコンペの継続開催
 - ・工芸都市高岡クラフトコンペ事業<予算730万円(770万円)>※クリエイター交流事業含む 35回目となる全国公募のクラフトコンペを高岡で開催し、「工芸都市高岡」として"ものづくりのまち"を全国に情報発信する。総事業費は2,000万円を予定。
- (2)市内クラフトイベントの連携開催
- ・「高岡クラフト市場街」事業への支援と連携 市内のクラフトイベント(高岡クラフト市場街等)と連携し、賑わい創出に向けた事業の相乗効果を図る。

○伝統技術の継承・発信

- (1)文化財の再現、修復事業の海外販路開拓(行政機関等との連携)
 - ·文化財修復拠点化事業<予算10万円(3万円)>

伝統工芸高岡銅器振興協同組合が実施する文化財修復拠点化事業5か年計画が令和4年度からスタートする。 令和4年度は市内外の文化財の調査とデータベース化及びPR 広報事業に対して支援する。

推進方法2-4「呉西圏域連携による次世代産業の創出」

- 〇関連機関との連携による新産業の創出
- (1)次世代産業等に関し、技術面や市場予測等の情報提供、地域企業の取組みを促進
 - •産学官等交流連携事業<予算20万円(20万円)>

次世代産業(カーボンニュートラルなど)をテーマとしたセミナーの開催や産学官が主催する各種講習会に参加し、次世代産業に関する調査レポートを発行、会員企業に情報発信する。

〇企業誘致・支援施設充実の推進

- (1)地元企業の技術高度化に資する企業誘致
- ・空き工場等有効活用事業<予算275万円(255万円)>※高岡市補助事業

市内の空き工場や空き地などの事業用不動産情報を HP で紹介し、市内外の事業者の移転や増設、企業誘致の一助とする。 PC に加え、新たにスマホ、タブレットにも対応した情報提供を行う。(高岡市の補助事業)

- ◆(2)支援施設充実等の推進(理工系大学等の誘致等)
 - N·支援施設誘致推進事業<予算10万円>

富山大学先進アルミニウム国際研究センターの誘致に加え、理工系大学の誘致に向けた調査研究を行い、高岡市等に要望活動を行う。

地域振興プラン・戦略3「働きやすい魅力ある都市づくりの推進」

推進方法3-1「働き方改革の推進及び健康経営の普及」

- ◎新しい働き方の導入支援の強化
- ◆(1)テレワークやリモートワーク等、新しい働き方の実現に対し企業支援を強化
 - (2)経営者・従業員の意識改革の推進
 - ・働き方改革推進事業<予算20万円(30万円)>

小規模事業者向けに新たな働き方を提案するセミナーや専門家による相談会の開催のほか、リモートワーク体験コーナーの開設など、デモ操作による実演と体験をしてもらう。

○健康経営宣言の普及

- (1)情報発信、セミナー開催等による健康経営の普及
 - •健康経営セミナーの開催く予算5万円(5万円)>

従業員の健康維持や増進など健康管理に取り組む健康企業宣言や国の健康経営優良法人認定制度の 普及促進を図る。

O移住・UIJ ターンの強化

- (1)「たかおか企業人材確保推進事業」の実施
- ◆(2)広域にわたる幅広い産業への就業機会と新居住空間の提供(行政機関等と連携)
 - ・たかおか企業人材確保推進事業<予算565万円(520万円)>※高岡市補助事業

首都圏をはじめとした大都市圏を中心に移住や雇用などの地元回帰を促進する事業に取り組む。

- ①首都圏等における就職イベント及び移住フェアへの出展②企業見学バスツアーの実施
- ③高校生キャリアサポートセミナーの開催 ④HP、Web 広告等を活用した情報発信

推進方法3-2「都市交通機能の充実」

○都市交通機能の利便性向上

- ◆(1)城端線・氷見線の LRT 化・直通化及び万葉線との一体化の研究・推進
 - (2)万葉線やあいの風とやま鉄道、バス等を含む県内総合交通システムの調査・検討
 - N・LRT 化を含めた県西部地域の交通ネットワークの調査研究<予算50万円(50万円)>※別途100万円

富山県西部産業開発協議会(会長塩谷雄一)が主体となり、県西部の交通ネットワークのあり方について調査報告書を策定し、これをもとに県西部の商工会議所・商工会の機運の醸成を図るとともに、行政、JR等への要望活動を行う。

○新高岡駅 飛躍的増加を目指す利用促進活動の実施

- (1) 北陸新幹線敦賀延伸に向け、新高岡駅の利用促進活動の実施及びかがやき停車の働きかけ
- ア. 新幹線まちづくり推進高岡市民会議による利用促進事業の実施
- イ. 国・県・市及び JR への要望活動の継続的実施

推進方法3-3「市街地再構築及び新高岡駅周辺のまちづくりの推進」

- ◎中心市街地と新駅を核とする都市の魅力向上の推進
 - (1)ローカル5G やスポーツ施設等先進的なハード・技術投資を活用する魅力向上
 - ア. まちづくり事業への支援<予算553万円(553万円)>

末広開発㈱まちづくり事業部が行う中心市街地の活性化事業に支援を行う。

- ①「山町ヴァレー」の運営 ②観光まつり(獅子舞、七夕まつり、なべ祭りなど)
- ③わくわくメルヘンランド事業 ④まちなか魅力アップ(ギャラリー・情報発信)事業
- ⑤レンタサイクル事業 等
- イ. eスポーツ拠点運営支援事業<予算60万円(70万円)>

5Gの本格的な運用、普及が進行する中、eスポーツの市場が急成長産業として期待されている。御旅屋セリオ内にeスポーツの拠点施設であるeパークの運営支援を行う。

ウ. たかおかまちのゼミナール事業<予算80万円(105万円)>

商店主が市民向けに自店の商品やサービスの知識や使い方等のノウハウを伝授し、お店のファンづくりを 行う。

- ◆(2)中心市街地、ミニ再開発・空き店舗活用等の支援
 - Nア. 空き店舗調査事業<予算75万円>※総事業費450万円

中心商店街(末広町・御旅屋通り)の空き店舗対策の基礎調査として、富山県からの補助を受け、高岡市および末広開発㈱と当所が共同で実施する。

イ. まちなか賑わい創出事業<予算470万円(500万円)>

御旅屋セリオ内において、県産材の遊具を設置した子供広場の運営により、まちなかの回遊性を促進し、 賑わい創出につなげる。

- ◆(3)高岡駅~末広町・御旅屋通り~古城公園を結ぶウォーキングエリアの形成
 - N・高岡駅周辺ウォーキングコースづくり事業<予算40万円>

高岡駅を中心として末広町〜御旅屋通り〜古城公園を結ぶウォーキングコースを選定するため、コース沿いのお店や観光施設などをピックアップし、コースの魅力紹介を行うことで、賑わいづくりにつなげる。

- (4)新高岡駅周辺 広域通勤居住圏・広域観光拠点の構築
 - ・高岡市や観光協会との連携による PR 広報活動の実施

新幹線まちづくり推進市民会議による新高岡駅の利用促進策及び高岡市の通勤通学定期券助成事業等の活用を促進する。

〇リノベーションまちづくりの推進

- (1)リノベーション物件の情報収集、起業相談等による支援
 - ・高岡市との連携によるリノベーション物件の発掘と事業者への経営支援体制の強化

中心市街地の魅力向上のため、老朽化した建物や空き家等を積極的に活用しようとする事業者に対し、新たな事業への支援体制を強化する。

推進方法3-4「商工会議所の体制強化」

- 〇商工会議所及び会員企業における SDGsの取組み推進
- ◆(1)高岡商工会議所 SDGsの計画的実施
 - ・当所 SDGsの策定と宣言申請による事業の推進

令和3年度中に策定した当所SDGsをもとに事業推進を順次図っていく。

- ◆(2)会員企業向けセミナー等の開催、事業計画策定等の SDGs取組み支援
 - N·SDGs推進事業<予算10万円>

会員事業所向けにSDGsの取組みを支援し、「たかおかSDGsパートナー制度」の登録を促進する。 ①セミナーや勉強会の開催 ②事業計画策定支援 ③個別相談窓口の設置 ④先進地視察

(3)事務局のデジタル化の推進<予算350万円(584万円)>

事務局の業務効率化を図るため、各種データのクラウド化のほか、各種会議のリモート化やタブレット端末によるペーパーレス化を順次進めていく。

〇商工会議所事業の強化

- (1)青年部、創志会、女性会等との連携強化
 - ・定例会の開催
- (2)会員大会、会員企業 PR 事業、集合健康診断事業等の会員サービス事業の充実
 - ア. 雨晴海岸から望む立山連峰カレンダー事業く予算140万円(140万円)〉
 - イ. 会員大会の充実<予算230万円(230万円)>
 - ウ. 集合健康診断事業<予算40万円(20万円)>
 - 工, 新春高岡経済懇談会〈予算150万円(155万円)〉
 - オ. 会頭杯会員親睦ゴルフ大会
 - カ. 会員企業 PR コーナー
 - キ. 労働保険事務組合の運営 他
- (3)調査・広報活動
 - ア. 会報の発行<予算884万円(892万円)>
 - イ. FAX情報・経営支援情報メールマガジンの発信<予算18万円(18万円)>
 - ウ. LINE情報配信サービス<予算20万円(20万円)>
 - エ. 高岡ケーブルテレビ・ラジオたかおかのニュース番組の放送く予算65万円(65万円)>
 - オ. LOBO調査・高岡地域経済動向調査<予算34万円(34万円)> 他
- (4)事務局職員の資質向上(研修・資格取得の奨励)
 - ・職員研修事業<予算50万円(100万円)>

経営指導関連研修の参加をはじめ、中小企業診断士等各種資格取得を奨励し、研修費を助成する。

◆その他の事業

- 1 交流連携事業<予算74万円(74万円)>
 - ア. 長野ほか北陸新幹線沿線商工会議所との交流
 - イ. 一宮及び犬山商工会議所との交流
 - ウ. 能登地区、飛騨地区商工会議所、商工会との交流
 - エ. 県西部商工会議所との交流連携
- 2 伏木富山港利用促進事業
 - ア. 伏木富山港のポートセールス(大型客船及び RORO 船の誘致)<予算20万円(20万円)>
 - イ. 伏木外港オートバイミーティング<予算3万円(3万円)>※総事業費30万円
- 3 地域活性化のための支援事業
 - ア. 富山サンダーバーズ冠試合の実施く予算60万円(50万円)>
 - イ、「TOYOTA GAZOO Racing」開催への支援<予算10万円(10万円)>
- N4 高岡法科大学寄付講座「高岡学」の開講(4月~7月)

高岡法科大学との包括連携協定の締結により、高岡の経済人及び関係団体の代表者等による全15回の寄付 講義を行う。

N5 国際交流事業

・姉妹都市米国フォートウェン市訪問使節団への参加く予算60万円(20万円)> 米国フォートウェン市との姉妹提携45周年を記念して、同市への訪問使節団に参加する。

6 提案要望等意見活動

- ア. 高岡市及び高岡市議会への提案要望 イ. 富山県及び富山県議会への提案要望
- ウ. 日本商工会議所への提案要望
- エ. 国及び関係省庁への提案要望
- オ. JR等関係機関への提案要望

7 議員改選

議員の任期:10月31日まで(※新たな任期3年:令和4年11月1日~令和7年10月31日)

8 その他事業活動に必要な事項

令和4年度事業計画(案)

2024年までの優先施策(抜粋)

地域振興プラン・戦略1「交流人口の拡大による地域経済の活性化」

推進方法1-1「ニューノーマルにおける新しい観光スタイルの推進」

○広域観光の推進

- ◆地元の人が地元の魅力を再発見するマイクロツーリズムを提案
 - ア. 高岡の文化遺産めぐりく予算10万円(10万円)>
 - イ. 県西部観光モデルコースの提案・発信く予算15万円(15万円)>※富山観光発信会との連携事業
- Nウ. 万葉歌碑魅力発信事業<予算30万円>

◎デジタル化に対応した観光対策の推進

◆県西部6市の観光情報を発信する共通プラットフォームの再構築

○プロモーション活動の強化

- ◆大都市圏等旅行会社へのツアー商品(個人旅行向け)の提案
 - ア. 首都圏等出向宣伝事業く予算15万円(15万円)>※富山観光発信会との連携事業
- Nイ. 旅行会社招聘事業 < 予算43万円 >

推進方法1-3「歴史文化遺産の活用・産業体験観光による産業の活性化

- ◎歴史文化遺産の活用と地域産業の活性化
- ◆(1)歴史文化資源のモデルコース化
- Nア. 県西部の魅力地発信事業<予算100万円>※再掲事業
 - イ. ふるさとの偉人連携事業<予算20万円(30万円)>

推進方法1-4「MICE招聘機能の充実」

- ○高岡テクノドーム別館の整備促進
- ◆・テクノドーム別館の 2024 年春完成への働きかけ

地域振興プラン・戦略2「DX 推進を柱とする企業競争力の強化」

推進方法2-1「DX 推進による経営力の強化」

- ◎企業特性に応じた DX 推進サポートの強化
- ◆(1)デジタル化」推進による生産性向上支援
- ◆(2)小規模事業者の DX 支援を強化
 - ア. デジタル化推進支援事業 < 予算100万円(170万円) >
 - イ. 記帳指導対策事業<予算20万円(12万円)>

推進方法2-2「伴走型支援による小規模事業者の経営強化」

- 〇新事業展開・業務改善に取り組む企業への支援強化
- ◆BCP(事業継続力強化計画等)の策定支援
 - ·事業継続力強化支援事業<予算25万円(50万円)>

推進方法2-4「呉西圏域連携による次世代産業の創出」

- ○企業誘致・支援施設充実の推進
- ◆支援施設充実等の推進(理工系大学等の誘致等)
- N·支援施設誘致推進事業<予算10万円>

地域振興プラン・戦略3「働きやすい魅力ある都市づくりの推進」

推進方法3-1「働き方改革の推進及び健康経営の普及」

- ◎新しい働き方の導入支援の強化
- ◆(1)テレワークやリモートワーク等、新しい働き方の実現に対し企業支援を強化
 - (2)経営者・従業員の意識改革の推進
 - ・働き方改革推進事業<予算20万円(30万円)>

○移住・UIJ ターンの強化

- (1)「たかおか企業人材確保推進事業」の実施
- ◆(2)広域にわたる幅広い産業への就業機会と新居住空間の提供(行政機関等と連携)
 - ・たかおか企業人材確保推進事業<予算565万円(520万円)>※高岡市補助事業

推進方法3-2「都市交通機能の充実」

- ○都市交通機能の利便性向上
- ◆(1)城端線・氷見線の LRT 化・直通化及び万葉線との一体化の研究・推進
 (2)万葉線やあいの風とやま鉄道、バス等を含む県内総合交通システムの調査・検討
 N・LRT 化を含めた県西部地域の交通ネットワークの調査研究<予算50万円(50万円)>※別途100万円

推進方法3-3「市街地再構築及び新高岡駅周辺のまちづくりの推進」

- ◎中心市街地と新駅を核とする都市の魅力向上の推進
- ◆(1)中心市街地、ミニ再開発・空き店舗活用等の支援
 - Nア. 空き店舗調査事業<予算75万円>※総事業費450万円
 - イ. まちなか賑わい創出事業<予算470万円(500万円)>
- ◆(2)高岡駅~末広町・御旅屋通り~古城公園を結ぶウォーキングエリアの形成 N・高岡駅周辺ウォーキングコースづくり事業<予算40万円>

推進方法3-4「商工会議所の体制強化」

- 〇商工会議所及び会員企業における SDGsの取組み推進
- ◆(1)高岡商工会議所 SDGsの計画的実施
 - ・当所 SDGsの策定と宣言申請による事業の推進
- ◆(2)会員企業向けセミナー等の開催、事業計画策定等の SDGs取組み支援 N·SDGs推進事業<予算10万円>